県外研修報告 〈第7回学生協働交流 シンポジウム〉

2018年10月22日(月) 鹿児島大学附属図書館 土持遼馬

概要 (日時・場所)

▶ 第7回学生協働交流シンポジウム「図書館がきりひらく航路(ミライ)―悩み解決・つながり強化―」

▶ 日時: 2017年9月5日(火)~9月6日(水)

▶ 会場:愛媛大学城北キャンパスメディアホール

概要(参加者)

▶ 鹿大参加者:学生……3年生・2年生・1年生各1名

職員......土持

▶ 全体参加館:全国(実質は大部分が西日本)から

32大学33図書館

▶全体参加者:学生106名・教職員53名 計159名

*教職員のうち教員は4名くらい

学生協働交流シンポジウムとは

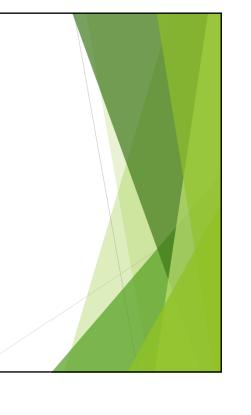
- ▶目的:「各地の大学図書館で活動する学生協働スタッフが集い、活動状況を共有し、交流することをとおして、それぞれの大学でのより発展的な活動に結びつけること」
- ▶ 2011年の第1回から数え、当方参加回で7回目、今年で8回目

1日目プログラム

- ▶ 9:00- 受付
- ▶ 10:00- 開会・挨拶
- ▶ 10:30- オリエンテーション
- ▶ 12:00- ランチミーティング(交流会)
- ▶ 13:50- ワークショップ
- ▶ 16:15- 図書館見学(愛媛大学図書館)

2日目プログラム

- ▶ 9:00- 開場
- ▶ 9:30- ポスターセッション
- ▶ 11:30- 閉会
- ▶ 11:45- 図書館見学(松山大学図書館) *2日目図書館見学は都合により参加できず



ワークショップについて

- ▶ 学生・職員ごとに、「悩み」別の班に分かれて話 し合う
- ▶ それまでの活動で突き当たった壁や不安など様々 な悩みを共有し、話し合うことで、道を見出した り、一歩踏み出せるようになることがねらい

ワークショップについて

- ▶ [学生の悩み]
- ▶ 士気/情報共有/広報(図書館外での)/企画・活動・団体/図書館の利用/図書館への要望/その他
- ▶ 「教職員の悩み〕
- ▶ 学生とのコミュニケーション/活動の継続/学生の 自主性/学生のモチベーション/広報・周知/役割分 担/その他





ポスターセッションについて

- ▶ 3つのテーマから選び、事前にポスターを作成
- ▶ テーマ1:教えて!みんなの図書館と団体「わたしたちは○○です!」
- ▶ テーマ2:理想の図書館に向けた宣言「理想の図書館のために○○○します!」
- ▶ テーマ3:振り返ろう、シンポジウム。「楽しかった!」のその先へ

鹿大のポスター発表 (学生が担当)

- ▶ テーマ1を選択
- ▶ 図書館サポーターの活動紹介
- ▶選書ツアー、ビブリオバトル、本の福袋、POP作成、オープンキャンパス案内、館長懇談会、クリスマス展示
- ▶ 図書館に学生の視点を入れることで、より利用し やすくなるのでは?との趣旨
- ▶ これからは情報の発信・交換を積極的に行いたい





まとめ

- ▶ 普段接点の少ない他大学の教職員・学生とともに作業し、交流する中で、共通する悩みを知ったり、各館の独自な活動に感心したり、情熱が窺えたり、といったことから、協働の大切さを再確認でき、有意義だった。
- ▶本学のサポーター活動の強み(これからも続けていくとよさそうな活動内容)の把握にも役立ったのではないか。

URL紹介

- ▶ 第7回シンポジウム実施記録ページ(愛媛大学さん作成) http://www.lib.ehime-u.ac.jp/sympo2017/memory.html
- ▶ 鹿児島大学附属図書館サポーター Twitter https://twitter.com/libsup20151

